

かんざき



発行：令和4年5月20日
 神前地区市民センター
 ☎ 326-2751
 FAX 325-2070
 団体事務局（13時～17時）
 ☎ FAX 327-1501

神前地区ホームページ（アドレス kanzaki-yokkaichi.com）もご覧ください。

100歳 おめでとうございます！

100歳を迎えられる方に、百歳敬老訪問として市長からの祝状と祝金をお届けしました。

❖ 曾井町 森 この さん

これからも末永くお元気でお過ごしください。



各地区カフェのご案内

各カフェサロンの開催予定です。今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況により急きょ、当日中止する場合があります。ご理解の上、ご容赦ください。開催できましても、町内の方を対象としますのでご承知おきください。当日は、ご自宅での事前検温とマスクの着用をお願いします。また、体調の優れない方の参加はご遠慮ください。

◎大日 Café サロン

日 時：6月 7日（火） ★毎月第1火曜日 10:00～12:00
 場 所：寺方町公会所 協力金：100円



◎カフェ あったかつの

日 時：6月13日（月） ★毎月第2月曜日 9:00～11:30
 場 所：高角町公会所 協力費：100円

◎より曾井サロン

日 時：6月 9日（木） ★毎月第2木曜日 10:00～12:00
 場 所：曾井町公会所 会 費：100円



◎カフェサロン尾平

日 時：6月21日（火） ★毎月第3火曜日 10:00～12:00
 場 所：尾平町集落センター 会 費：100円

コロナ禍での福祉カフェ

コロナ感染症が流行って2年余り、福祉カフェもなかなか開催されない時期が続きました。各地区の主催者の方々は毎月、「今月はどうしよう。」「まだ開催できないかな。」と悩んで見えました。大変だと思います。地域の高齢の方々が、家に閉じこもって孤立し、体力的にも精神的にも大変だということが分かっているの



で、何とか集いの場を持ちたいという工夫されてみえる様子を見て、本当に頭の下がる思いがします。

5月はやっと、全カフェが再開されました。おじゃましたカフェでは、たくさんの笑顔であふれていました。

感染防止対策がしっかりとられ、お友達同士が集まってお話がはずんでいる様子を見せていただくと、こちらまで笑顔になってきます。主催の方々もご苦労様ですが、今後ともよろしくお願い致します。



新・増築の家屋調査にご協力ください

令和4年1月2日以降に、家屋を新築または増築した方には、市役所資産税課から家屋調査の手紙をお送りします。この調査は、来年度の固定資産税・都市計画税の課税の基礎となるものです。



手紙が届きましたら調査にご協力をお願いします。

また、相続・売買・贈与などにより未登記の家屋の名義変更をした場合は、「家屋補充課税台帳登録者の変更届」の提出が必要です。家屋を取り壊したときもご連絡をお願いします。



お問い合わせ先：資産税課家屋係
 TEL 059-354-8135
 FAX 059-354-8309

桜台小学校給食パートを募集

（7月上旬からの勤務です）

- ◇募集職種 = 小学校給食調理員（給食パート）1名
- ◇業務内容 = 給食調理、運搬、後片付け、調理場清掃など
- ◇勤務日 = 給食実施日等（春・夏・冬休みは勤務なし）
- ◇勤務時間 = 午前8時40分～午後3時10分（労働時間5時間45分）
- ◇時 間 給 = 1040円（通勤距離が片道2km以上の場合、通勤費を別途支給）
- ◇申し込み = 応募を希望される方は、教育総務課（TEL 354-8236）に電話の上、履歴書を提出して下さい。書類選考の上、面接を実施します。
- ◇応募期間 = 5月30日（月）～6月10日（金）



「アイリスアンケート 家庭の防災備蓄」調査結果③

非常持出袋の中身

非常持出袋の中に何を入れておけばよいのでしょうか。
テレビやインターネット、情報雑誌などから得られる
いろいろな情報を集めてみると、書いてあることが微妙
に違っていて、かえって悩んでしまうものです。アイリ
スアンケートの中でも多くの方が悩んで見えました。

しかし、前回お話したように、「非常持出袋」の目的は、
「命を永らえること」です。あなたや家族の命を永らえることができれば、目的は達せられ
ます。とは言ってもやはり何かよりどころがほしいものです。そこで、令和３年度の防災セ
ミナーに来ていただく予定でした「岡本裕紀子防災アドバイザー」の提案をご紹介します。

岡本先生は、災害発生時の時間経過により、家庭での防災備蓄も含めて３つのステージに分
けて考えてみえます。



第１ステージは「災害発生直後」で、迫りくる危険から身を守るとき
に使うものを入れた「防災ポーチ」を準備します。これには、「スマホ
の簡易充電器」「ホイッスル」「保温シート」「水にぬらすと膨らむタオル」「塩分接種用のキャンディー」「手回しLED懐中電灯」「簡易トイレ１回分」「家族親戚連絡先一覧表」等を入れ、とにかく何としても命
を守るように、常時持つようにしているそうです。

第２ステージは、「災害発生後１～２時間」を意識してそろえるいわゆる
「非常持出袋」です。一般的なものは、「飲料水（５００ｍℓペットボトル
３本まで、それ以上は重すぎて持ち出せない。）」「食品（１日分）」「衣類」「衛
生用品」「防寒用品」等です。個別には、「災害後に何が必要か。」を一人ひとりの視点でじっく
りと考え中身を充実させるようにしてほしいと思います。

※非常持出袋に入れる物品のリストでおすすめるのが、左上の「阪神淡路大震災記念 人と防災未来セン
ター」作成の「減災グッズを備えよう！」です。インターネットで閲覧、ダウンロードできます。

第３ステージは、「家庭の防災備蓄」です。（これは後日詳しくお話します。）

以上の話をまとめると、右下のような表になります。

大切なことは、自分
が災害に会った時の
ことを想像すること
です。災害から生き
延びたときに、そば
に何があればよいと
思いますか。防災備
蓄は想像力です。想
像力をしっかり働か
せて、自分や家族の命を守りましょう。

	防災ポーチ（※）	非常持出袋	家庭での備蓄
使用想定 時期	地震直後	地震発生後１～２日	地震発生後２～３日 目以降
準備段階で のポイント	震災直後に身の安全 を守るために最低限 必要な物を準備	重くなりすぎないよ うに注意	普段食べなれている ものを中心に準備
平常時の 取り扱い	２４時間携帯	自宅の取り出しやす いところで保管	ところてん備蓄 （ローリングストック法）
日頃の点検	２～３か月に１回	最低でも年１回	買い物に出かける時

岡本裕紀子著「今すぐできる！家族を守る災害備蓄」より

（次号に続く）

神前女性防災の会「アイリス」

皆さんは災害に備えていますか？



大きな揺れの地震が発生しました！

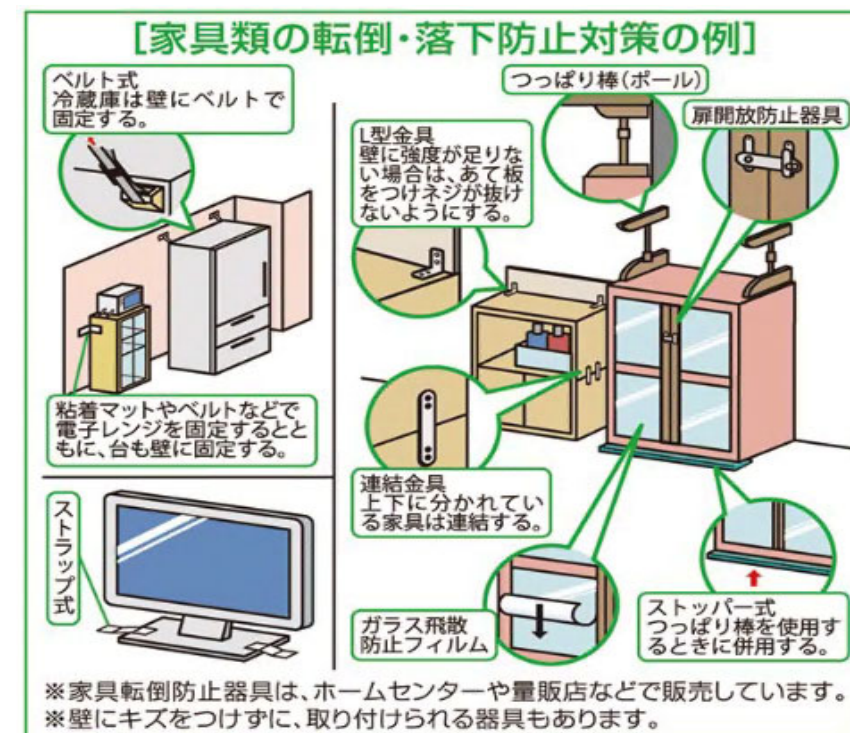
- 自宅の家具などは転倒しないように固定されていますか？
- 避難する際の準備はできていますか？

四日市市消防本部では、大規模地震等の災害が発生した場合に、迅速かつ適切な行動がとれる
能力を培い、災害に備える重要性を学び、「自助」「共助」に必要な知識や技能を身につけさせる
ために中学生を対象に防災教室を実施しています。

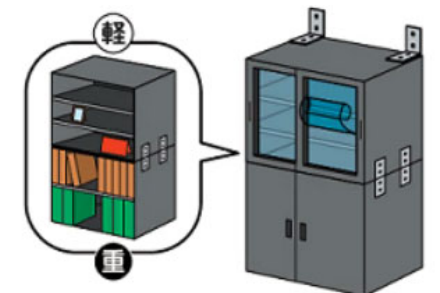
今回は、皆さんも自宅で簡単に確認できる災害対策について紹介していきたいと思います。

安全な家具の置き方チェックポイント

- ☐ 家具はできるだけ壁につけて、窓ガラスから離しておきましょう。
- ☐ テレビなどに滑り止めを付けましょう。
- ☐ 家具や棚などは、壁・天井・床に固定しましょう。
- ☐ タンスや食器棚の上に、重いものや割れやすいものを置かないよう
にしましょう。
- ☐ 転倒、落下しやすいものや燃えやすいものを家具の上にのせないように
しましょう。



据え置きの本棚や戸棚の場合



重いものなるべく下にいれる
と倒れにくくなります。

連絡先

四日市市中消防署中央分署
TEL ３２５－４７１７

～自分と家族の命を守るために事前の備えをしましょう！～

第2回 神前愛さつの日 朝の声掛け活動 元気に実施！



上名ヶ丘の朝の声掛け活動



曾井町の朝の声かけ活動

私も参加させていただき、登校する子ども達に「おはよう」とあいさつしていました。すると中に、少し下を向いて歩いている子がいました。私は、できるだけ元気に明るく「おはよう」と呼びかけると、びっくりしたように顔をあげて、それから「にこっ」と笑顔を見せてくれました。この「にこっ」が、今のこの子の「あいさつ」なんだと思って、私も「にこっ」で返しました。それからこの子は、前を向いて歩いていきました。この子が「にこっ」の後に、自分から「おはよう」と声を出して

「動き出さなきゃ この距離のまま 近づけないと 分かってるけど」 (ado「会いたくて」より)

神前地区連合自治会

5月11日(水)、第2回神前愛さつの日「朝の声掛け活動」が行われました。

今にも雨の降りそうな天気でしたが、子どもたちは元気いっぱい。大きな声であいさつしてくれています。だんだん暖かくなってきて過ごしやすくなってくると、元気さも倍増してくるようです。



尾平町の朝の声掛け活動



センター前での朝の声掛け活動

【あいさつ一口メモ】

なぜあいさつが大事だと言われるのでしょうか。あいさつの「挨拶」には、相手の心を開くという意味があるそうです。あいさつの「挨拶」には、相手の心に近づくという意味があるそうです。挨拶(あいさつ)とは、自分の心を開くことで相手の心を開かせ、相手の心に近づいていく積極的な行為と言えます。

気持ちよいあいさつには、必ず笑顔がついてきます。無表情なあいさつだけは、言葉だけの印象となってしまうので、あいさつする時は「笑顔」をプラスするようにしましょう。笑顔といっても、いつもよりちょっと口角を少し上げた「微笑み」程度でよいでしょう。誰からも愛されて品が漂う、あいさつ美人になることができます。

毎年6月1日は「人権擁護委員の日」です

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権にかかわる活動をしている民間のボランティアです。全国に約14000人、四日市市には18人の委員がいます。地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害から被害者を救済したり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったりしています。

人権についてお困りやお悩みの際は、以下の人権相談電話をご利用ください。新型コロナウイルス感染症に関連する不当な偏見や差別、いじめ等の人権相談も受け付けています。

みんなの人権110番(全国共通) 0570-003-110

※ おかけになった場所の最寄りの法務局・地方法務局につながります(平日 8:30~17:15)

インターネット人権相談窓口 <https://www.jinken.go.jp/>
(パソコン・スマートフォン共通)



※ 相談フォームに必要事項を記入して送信すると、最寄りの法務局から後日、メール、電話又は面談で回答があります。

四日市市こども子育て交流プラザへ遊びに行こう！！

TEL: 059-330-5020 FAX: 059-334-0606

HP: <https://cocoplaza-yokkaichi.jp/>

所在地: 四日市市東新町26番32号 橋北交流会館4階

こども子育て交流プラザは、年末年始を除き毎日開館しています。

主に小学生~高校生を対象にした季節の行事やさまざまなイベントを開催しています。また乳幼児と保護者が楽しめる「すくすくタイム」や「赤ちゃん広場」も実施しています。充実した施設で雨の日も遊べます。

【開館時間】(各部の間に消毒を行います。その間、施設の利用はできません。)

<第1部>9:00~11:30 <第2部>12:30~14:00 <第3部>15:00~18:00

【主なイベント日時・内容】

	料金	無料
--	----	----

6月5日(日) 10:00~11:15	よかパピひろば みんなで一緒に楽しく遊ぼう。	対象/どなたでも 定員/当日先着10組
6月14日(火) 9:30~11:00 (受付終了10:30)	赤ちゃん広場 体重測定や助産師に発育相談ができます。	対象/0歳~18か月、出産予定の人 定員/当日先着10組 持ち物/母子手帳、バスタオル
6月19日(日) 15:30~16:30	手形カードをつくろう 家族で手の大きさをくらべしよう。お子さんの成長記録にもなります。	対象/どなたでも 定員/当日先着15組(1家族1枚)
6月29日(水) 15:30~16:30	ヘビじゃんけん ヘビじゃんけんに勝ってこここポイントを集めよう。	対象/小学生 定員/当日先着16名

※新型コロナウイルス感染症対策のため、運営内容を変更する場合があります。開館状況、イベント実施状況など詳しくは、ホームページをご覧ください。電話にてお問合せください。



子育てを地域で支えあう

四日市市ファミリー・サポート・センターから

「依頼会員講習会と新規登録会」のお知らせ

ファミリー・サポート・センターの仕組みと趣旨について、また子どもの置かれている状況等を良く理解していただくために、依頼会員向けの講習会を実施しています。新たに依頼会員として登録される人はもちろん、すでに利用されている人で未受講の人も、受講してください。

日時 2022年6月25日(土)

13:00～16:00(講習会のみの方は14:30終了)

*講習会終了後、希望される人は依頼会員の登録手続きをいたします。

場所 三浜文化会館 2階 視聴覚室

定員 会場の都合により、20名程度といたします。(先着順に受け付けます)

申込方法 電話にてお申し込みください。

保育 あり/無料 ※事前にお申し込みください。

申込み・問合せ：四日市市ファミリー・サポート・センター TEL 059-323-0023
(NPO 法人体験ひろば☆こどもスペース四日市内)

ファミリー・サポート・センターの利用料等が変わります

7月1日(金)利用分からファミリー・サポート・センター利用料を改定します。

また、新たに多子世帯・多胎児世帯・ひとり親等世帯等を対象として利用料を補助する制度が始まるほか、事前打ち合わせを行っていただいた援助会員の方々に、謝礼として図書カード(500円/回)をお渡しします。(※依頼会員の負担はありません。)

■利用料の改定

利用形態	利用時間帯	利用料	
		改定前(～6/30)	改定後(7/1～)
通常利用 ※日・祝・年末年始も同様	7:00～19:00	700円/時	800円/時
	19:00～翌7:00	800円/時	900円/時

■多子世帯等へ利用料の半額を補助

補助対象：多子世帯・多胎児世帯・ひとり親世帯・生活保護受給世帯・市民税非課税世帯

補助額：利用料×1/2

※交通費、食事代、キャンセル料等実費負担分は対象外。

※これまでのきょうだい割引については、引き続き適用します。

申請手順：①補助登録申請書をこども未来課へ提出

②補助対象と認められた人は、7月利用分より4半期ごとに交付申請書兼請求書をこども未来課へ提出

■その他

詳しくは、市ホームページをご確認いただくか、こども未来課へお問い合わせください。

問合せ こども未来課 子育て支援係

TEL：354-8069 FAX：354-8061

E-mail：kodomomirai@city.yokkaichi.mie.jp



市ホームページ

神前女性防災の会「アイリス」総会がありました。

5月10日(火)、神前地区市民センターで、神前女性防災の会「アイリス」の令和4年度総会が行われました。

南海トラフ大地震の発生が予測されています。ますます家庭での防災対策の必要性が言われています。地域ぐるみの防災対策も必要ですが、やはり基本となるのは、家庭での防災対策です。

防災資材や防災機材を用意するという大掛かりな対策ではなく、日常的な生活の中で、家具を固定したり、飲料水や食料を備蓄したり、持出袋の中身を考えたり、今ある日用品を災害時に使う方法を考えたりする防災対策です。

防災をみんなで考えようというのが「アイリス」の基本的な考え方です。ですから、一人でも多くの女性の方々といっしょに防災対策を考えたいと思い、仲間を募集しています。ぜひ参加してください。

当日は会員研修として、「クロスロードゲーム」という、災害時に迷ってしまう行動について、参加者で「どうしたらよいか」を話し合うゲームを行いました。

例えば、「あなたは、避難所の担当者です。今非常食が50食あります。しかし、避難者は100人います。あなたは非常食を配りますか、配りませんか。」さあ、あなたならどうしますか。

「アイリス」会員の方々と、「配る。なぜなら…。」「いいや配らない。だって…。」

ワイワイガヤガヤ、笑い声も聞こえる楽しい雰囲気で行っていました。研修後の感想では、

- ・様々なシチュエーションを想像して考えることができて大変良かったです。自分とは違った意見をうかがうことができてよかったと思います。
- ・一つの問題でも参加した7人それぞれに意見があってとてもためになりました。考え方が違って楽しかったです。
- ・クロスロードゲームは初めてでしたが、とても楽しかったです。他の人の“えっ”と思う意見を聞かせていただいてとても参考になりました。

神前女性防災の会「アイリス」のモットーは、「楽しく学ぼう」です。楽しければすぐに友だちになれます。そして、楽しみながら、顔見知りになり、つながりができ、絆ができます。絆で地域がまとまれば、防災力は向上します。これこそ、「アイリス」の考える地域防災です。

あなたも会員になって、いっしょに楽しく防災力を付けましょう。

神前女性防災の会「アイリス」



アイリス会員募集中!

会員には次の3段階があります。

KJ1(企画会員)

会の活動を企画運営します。

KJ2(参加会員)

会の活動に時々参加します。

サポーター会員

会の活動を応援します。

まずは、サポーター会員からお願いします。申し込みは事務局まで!

神前女性防災の会「アイリス」

事務局 神前地区市民センター内

Tel 326-2751(担当 吉田)

